

# 頼高市長のあったか市政を問う

## 一般質問

6月定例会では15・16・19日の3日間で14人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



## 一般質問

一関和一 議員（民進党）

**NPO法人ベストライフ、障害者介護給付費等約2,017万円の不正受給問題を厳しく言及！**

**議員** 去る3月29日、県は介護給付費を不正請求し、受領したNPO法人ベストライフに対し、居宅介護事業者指定を取り消したと聞けが、一連の経過はどのようなようか。

**健康福祉部長** 昨年12月下旬に埼玉県に対し、ベストライフが不正請求をしている旨の匿名の情報提供があり、事業所での実地調査等を行った結果、介護給付費及び障害者移動支援事業費を不正に請求し受領していたことが判明した。不正請求額は総額約2千17

万円であり、市から支払いを求めている返還請求額は、障害者総合支援法の規定による40%の加算額を加えた約2千610万円となり、ほかに障害者移動支援事業費の不正請求額に対する法定利率5%の利息の支払いも求めている。現在、返還が始まっている。

**議員** 不正請求と損害の因果関係において、民事及び刑事事案として、市はベストライフに対し、どのような対応を考えているのか。

**健康福祉部長** 返還金の支払いが誠実に履行されない場合は、刑事告訴を含む必要な法的措置を講ずることをベストライフに通告済みである。

**議員** 今後の再発防止策は。

**健康福祉部長** 市に登録している全障害者移動支援事業者に対し、注意喚起の通知を送るとともに、今後3年間で、障害者移動支援事業費の請求がある事業所に対し、指導監査を実施する。また、指導監査の充実に向け、監査方法等



いちのせき かずいち

の見直しを行うとともに、議員の知識や技術の向上を図る。

**留守家庭児童指導室における保育時間の見直しについて**  
**議員** 夫婦共稼ぎやひとり親家庭の就労形態が多様化する中で、留守家庭児童指導室の保育時間について、戸田市やさいたま市のように、延長保育を申請しなくても午後7時までと見直しはどうか。

**健康福祉部長** 指導員の確保が厳しい中で、延長保育を実施しているところであり、ご理解いただきたい。

**北町コミュニティ広場の再整備について**

**議員** 北町コミュニティ広場に新たな専用駐車場等の再整備を検討する考えはないか。

**教育部長** 広場を駐車場として再整備した場合、イベントスペース及び駐輪場の確保に影響が出るなどの課題がある。市の財政状況等も勘案しながら、引き続き研究したい。

# ぷらっとわらびの ルート拡充について



北本市で運行しているデマンドバス

**議員** 75歳以上の高齢者人口に対する利用者の割合及び70歳以上への無料化の拡充についてはどうですか。

**市民生活部長** 平成28年度末の75歳以上の人口は8千314人、無料バスを持つている方は2千304人で、割合は約3割である。無料化の拡充については、運賃収入の減少に伴う財政負担が考えられるため、慎重に検討していきたい。

**議員** 無料バスの申請手続きの簡素化についてはどうか。

**市民生活部長** 今年度より郵送申請も可能とした。安全安心推進課に電話をいただければ

ば、自宅へ申請用紙を送付する。記入した申請書を市役所へ返送していただく、こちらから自宅へ無料バスを送付する。

**議員** デマンドバスを導入した市民運行サービスの実施についてはどうか。また、交通空白地域に対する認知と対策はどうか。

**総務部長** デマンドバスを実施した場合は、複数の要求を同時に満たすための一定数の車両の確保、また、乗車や降車の時刻に幅が生じることさらに、一般の交通事業者との機能重複などの課題があり、引き続き研究していく。また、現在本市では民間路線バス11系統と公共施設や商業地域、駅などを経由して循環するぷらっとわらびが3ルート運行しており、近隣の都市部との比較でも、交通空白地域は極めて少ないと考えている。

**議員** ルート拡充等の要望に対する経過及び拡充に向けた見直しと経費負担については



たかはし えつろう

どのようなか。

**市民生活部長** ルートの見直しについては、要望も含めて検討しており、今後、見直しの基本的な考え方を示していく。また、拡充に伴う経費の増加見込みについては、見直しの内容により大きな差が生じるため、検討に当たっては費用を慎重に見込みながら進めていきたい。

## ごみ集積所のカラス対策

**議員** カラスによるごみの食べ散らかし等の対策として有効性のあるカラスネットの色を、青色から黄色に変えることについてはどうか。

**市民生活部長** 現時点では色の効果について明確な検証結果は見いだせないことから引き続き色の効果やカラスネット以外の効果的な方法等、蕨市公衆衛生推進協議会と連携して検討していきたい。

**ほかに** 「防災対策」について質問。

# 市役所の文書や説明は 「やさしい日本語」を

**議員** 市役所の文書やホームページの説明を、外国人や高校生でも理解できるよう、わかりやすくし、「やさしい日本語」を使うよう努めてほしい。

**総務部長** 日頃から、文書はわかりやすく簡潔にするよう努め、ホームページは明瞭で簡潔な内容になるようにしているが、さらに努力したい。

**議員** 介護保険制度についての説明がわかりにくいとの声を聞く。制度をはじめて利用する市民の立場に立ち、わかりやすい説明への改善を求め

るがどうか。

**健康福祉部長** 介護保険制度自体が複雑で、説明が多くなる傾向がある。パンフレットを作る際は、よりわかりやすく説明できるものを検討していきたい。

**議員** 横浜市では、地域包括支援センターのことを「おとしよりが相談（聞くこと）」を

318	地域活動支援センター	障害のある人が、ほかの人たちと一緒に、
319	地域ケアプラザ	おとしより、子ども、障害者やボランティア、地域包括支援センターも入っています。
320	地域子育て支援拠点事業	小学校に入る前の小さい子どもが遊ぶ子どもと保護者が相談（聞くこと）ができます。
321	地域包括支援センター	おとしよりが相談（聞くこと）をするところ。

お役所ことをわかりやすく  
出典：『「やさしい日本語」例文集』横浜市

るがどうか。

**議員** 横浜市では、地域包括支援センターのことを「おとしよりが相談（聞くこと）」を

するところ」とするなど、562の語彙についてやさしい説明を例示している。情報は取捨選択する、結論は最初に書く、漢字にルビをふる、片仮名英語は使わないなど、一定の基準を定めている。こうした対策を蕨市でも進めてほしい。

**総務部長** ご指摘のことを心がけて、横浜市の例も参考に、全庁的な取り組みにつなげたい。

**議員** 所有者が不明の不動産の現状と対策

**議員** ①件数は。②所有者不明のマンションの対策を。

**総務部長** ①所有者不明で納



かじわら ひであき

税通知書が送れないのは15件。そのうち（マンションの）区分所有は6件ある。

**都市整備部長** ②老朽空き家等の安全管理に関する条例では、倒壊等の事故を防ぐため、相続財産管理人選任の申し立てを規定しているが、マンションについては、公益上の必要性も含め、安全管理を目的として市が対応するのは難しい。管理組合が利害関係人となり、相続財産管理人選任の申し立てを行うことが考えられる。また、県マンション居住支援ネットワークの専門家などを案内したい。

## 店舗改装費の補助について

**議員** 小規模企業の持続のため、店舗リニューアル（改装）補助金を創設すべきだ。売り上げ拡大に結びつく仕組みを検討してほしい。

**市民生活部長** 商工会議所と制度の仕組み等を検討しているところである。

るがどうか。



## 笑顔と元気の源となる音楽を まちづくりにもっと活かしたい

**議員** 私は、この

まちを音楽があふれ、行き交う人々に笑顔と元気があふれる、そんなまちにしたいと思っている。「わら音楽」によるまちづくり事業は、本年度で3年目になるが、事業目的に対して、どのような効果があったと考えているか。

**教育部長** 蕨市民音楽祭では、大勢の観客を迎え、子どもから高齢者まで、幅広い出演者による音楽の演奏を通して、世代間交流、市民間交流を図ることができた。また、子ども音楽大学わらびや小・中学校への音楽家の派遣事業では、体験した小・中学生から「音楽への興味をいっそう深めることができた」「すばらしい演奏を身近に聞くことができた」などの声を聞いている。そのほか、音楽に関係する蕨市内の団体等の活動情報や市



他市からも来てもらえるような「わら音」にしたい

内で開催されるイベント等の情報を一元化し、ホームページや情報誌を活用して情報発信を行い、「音楽のまち蕨」の魅力を広めてきた。これら一連の事業活動は、市民の芸術文化の振興に、着実に寄与しているものと考えている。

**議員** 音楽によるまちづくりをしている他の団体が最低限行っているような情報の発信や、YouTubeなどでの動画の公開もされていない。市外の方が「わら音」の存在を知る機会が少なく、蕨市のイメージアップにはまだまだつなげていないものと思っている。市外にも積極的に発信



ふるかわ あゆみ

して、ぜひとも市外の方から「蕨は音楽のまちですね」と言ってもらえるような、そんな事業にしていきたい。

### 外来植物ナガミヒナゲシの駆除について

**議員** 外来植物ナガミヒナゲシは、4月から5月にオレンジ色の花をつける一年草で、繁殖力が非常に強く、特定外来生物には指定されていないものの、その危険性が指摘されている。街路樹の植え込みや公園に生えているものに対して、駆除は行っているのか。

**市民生活部長** 街路樹の植え込みや公園、また、各公共施設等においては、ナガミヒナゲシに限定せず、定期的に除草や剪定等を行っているところであり、現在までにナガミヒナゲシによる苦情など、個別の相談はない。市としては、生態系に影響を及ぼす懸念のある植物であることから、今後の発生状況に応じて、必要な場合には対応していきたい。

## 一般質問

## 市民・事業者との連携で「見守り」充実を

**議員** 社協会員や民生委員の皆さんによる声かけでの「見守り」が期待されるが、現状でも負担は大きいと聞く。ところで、蕨市が事業者等と締結した「見守り協定」の実績、市民や事業者からの情報と市の対応、結果はどうだったか。

**健康福祉部長** （これまでに13事業者と「見守りネットワーク」に関する協定）を締結している。昨年度の通報は36件。すぐに安全確認できたケースを除く33件で現地を確認し、亡くなったのが7件、救急搬送が8件、福祉部



高齢者世帯等への「見守り」市民参加で一層の充実を

局につないだのが1件などとなっている。

**議員** 見守りネットワークの取り組みが、実際に命を救うことにつながっていることを評価する。定期的な情報交換等が効果的な取り組みにつながると考えるがどうか。

**健康福祉部長** 協定先の事業者等との通報の取り扱いなどの確認に取り組んでいる。

**議員** 近所で孤立死が発生した市民からは、「早く声をかけていたら助けられたかも」という思いが語られた。多くの市民が日常生活の中で無理なく参加できる見守り活動が必要と考える。広報などを発行し、実例等を伝えることが、市民・事業者の意識付けにつながるかと考えるがどうか。

**健康福祉部長** 広報は有効。既存の媒体（広報蕨等）での周知を検討したい。

### コミュニティバスの拡充

**議員** 検討のスケジュールは、



すずき さとし

**市民生活部長** 警察や運行事業者との協議、バス停近隣住民との交渉、国土交通省への申請手続きなどがあり、短期間ですべて終わることは難しい。市長マニフェスト期間内での運行を目指している。

**議員** 市民からは「駅前商店街に通してほしい」「塚越から市役所への直通運行を」等の要望を聞いている。ぜひ検討を。ところで、75歳以上の無料バスの申請手続きについて、各公民館で申請書類を預かる等の簡略化はできないか。

**市民生活部長** 当面、先曰始まった郵送申請で対応したい。

**議員** 逆回りルートや4台体制の実現へ、市長の見解は。

**市長** 多くの皆さんにご利用いただく中で改善要望も出されている。満足していただけるものを、責任をもって検討する。市民が地域でふれあい、健康、笑顔あふれるまちにつなげたい。

**ほかに** 「教員の負担軽減」について質問。

## 食物アレルギーのある子どもたちの環境整備を問う



エピペンは太ももの前外側に打ち、衣類の上からでも可能

**健康福祉部長** 社協に、このような研修

が、事業を行っている社会福祉協議会に、市からアレルギー研修の受講を依頼できないか。

**議員** 食物アレルギーのある子どもは微増傾向にある。特に、市内小・中学校の給食でアレルギー対応の児童は5月1日現在、2千978人中55名で、エピペン（※）所持児童は15名だが、その対応はどのようなか。

**教育部長** 保護者から食物アレルギー対応の申請がある場合は、保護者、学校、給食センターでの三者面談を行うとともに、毎月個別に原因食品を含む料理名に印をつけた献立表を保護者と学校に配布している。また、食材の詳細な情報を載せた一覧表を配布したり、牛乳アレルギーのある児童には飲用牛乳の提供を停止するなどの対応を行っている。また、各校で食物アレルギー

ギア対応マニュアルを作成し、校内研修で配慮を要する児童の情報共有や救急要請のシミュレーション、エピペントレーナーを使用した実習などの実践的訓練等を行っている。

**議員** 留守家庭児童指導室におけるエピペンを含めたアレルギー対応はどのようなか。

**健康福祉部長** アレルギーがある児童にはアレルギーを含むおやつを提供しないよう配慮するなどの対応をしている。また、放課後児童支援員の配置を現在進めており、その研修の中で「食物アレルギーのある子どもの対応」というカリキュラムを受講している。

**議員** エピペン所持児童はファミリーサポートセンターを利用できない状況だが、事業を行っている社会福祉協議会に、市からアレルギー研修の受講を依頼できないか。



おいしい けいこ

等も受けたほうがいいということも伝えていく。

※…エピペンとは、短時間に急性のアレルギー反応が起きた時に使用するアドレナリン入りのペン型注射器のこと。

### 国民健康保険について

**議員** 「ウォーキングと筋力アップで健康密度も日本一（ロジエクト）」で県から高い評価を受け、1千万円の特別調整交付金が国保会計に入ったが、これを一般会計で健康づくりに活用できないか。

**市民生活部長** 国保会計の収入が増える分、一般会計からの繰出金が減少するため、市民全体でその恩恵を享受できるものと認識している。

**市長** どういった健康づくりに活かされているのかについてのアナウンスのやり方を工夫しながら、これまでの成果を活かし、さらに全市民的な健康づくりに取り組みを広げ市民に還元していきたい。

## 保育園や小・中学校の熱中症対策について

### あつたか市政を問う

**議員** 近年、地球温暖化の影響が異常気象をもたらし、暑い夏、尋常でない暑さが我々を襲ってくる。保育園や小・中学校では、熱中症にならない工夫が大事である。具体的な熱中症対策はどのようなか。

**健康福祉部長** 保育園では、エアコンによる室温管理や水分補給を十分にすることの徹底などの管理を適切に行い、予防するよう努めている。

**教育部長** 各学校では、児童・生徒に水筒を持たせ、適宜水分補給を促すこと、熱中症の危険性が高い場合は校庭での運動を制限したり、部活動では休憩の回数を増やしたりするなどの対策を講じている。

**議員** 保育園や小・中学校に経口補水液は常備しているか。

**健康福祉部長** 常備している園としていない園がある。

**教育部長** すべての小・中学校で経口補水液を常備している。

**議員** 保育園は全園で常備したほうがいいと思う。また、中学校の運動部の大会でも常

備してほしい。

**健康福祉部長** 全園に備えるように検討したい。

**教育部長** 対応できるように検討したい。

**夜間災害時における市立病院の避難対応について**

**議員** 夜間入院患者を病院内に避難させるための計画はできているのか。また、各階何人体制か。

**病院事務局長** 夜間の職員体制は看護師等が5階病棟に3人、3階病棟に2人、2階病棟に2人、救急外来に1人、当直医師が平日は2人、土曜休日が3人、警備員が2人となっており、入院患者を安全に避難誘導するためには人員的な課題がある。そのため、時間外職員参集基準や非常招集方法等マニュアルを定め、速やかに発災時への初動応援体制を整えて対応していきたいと考えている。



大田区が取り組んでいる「避難所開設キット」（大田区ホームページより）

### 避難所開設キットの常備について

**議員** 避難所開設に必要な備品を用意して常備しておくことが大切だと考える。他の自治体等の開設キットを参考に、本市独自のものを用意すべきと思うがどうか。

**市民生活部長** 避難所開設キットは、避難所開設に必要なマニュアルや資器材を1つのケースにまとめたものである。本市独自のキットの必要性については、避難所運営訓練の検証結果や自主防災組織の意見を踏まえ判断したい。



おいしい こういち



## 中学校から入学前支給へ 就学援助制度・入学準備金

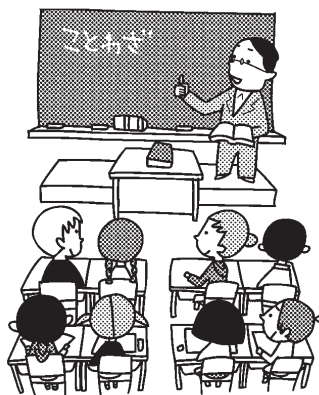
**議員** 入学準備金を入学前に支給すべきと考えるがどうか。

**教育部長** 就学援助制度における要保護者については、国から市に国庫補助率2分の1で補助金が支給されており、これまでも入学前に支給している。要保護者については、市の単独事業で実施しており、申請に基づき、市が独自に認定審査を行い、支給している。本年度の新入学用品費は少しでも支給時期を早められるよう準備を進めている。中学校については、来年度の入学予定者から入学前に支給できるよう検討している。

しい。他市で入学前に支給しているところもある。他市と比べてどこが難しいのか、蕨市ができない理由は何か。どういった条件整備をしながらいけるのか。

**教育部長** 要保護者は自治体の単独事業であり、各自治体によって制度運用に大きな差異がある。仮に入学前に支給した場合、支給後に転入があったときの対応等が各自自治体で定まっているなどの課題が出てくると考えている。また、本市は直近の経済状況を適切に反映させるよう前年度の世帯所得に基づき、認定の適否を判断しているほか、多額のシステム改修費がかかるなど、さまざまな課題がある。引き続き、近隣市の状況等を注視し、研究していく。

**議員** 中学校の入学前支給だけでも大きな前進である。小学校についても前向きな検討を要望する。



みやした なみ

## 受動喫煙防止対策について

**議員** 「蕨市路上喫煙の防止等に関する条例」施行後10年が経過した。しかし、実態はまだ解決せず、市民から受動喫煙について「もっと考えてほしい」との要望がある。そこで、たばこによる健康被害への意識啓発について、公共施設での啓発がよりいっそう必要だと思いが考えはどうか。

**健康福祉部長** 健康増進法第25条で受動喫煙防止の措置を講ずることが定められている。本市でも健康まつり等のイベントで意識啓発に努め、公共施設についても喫煙の害について更に普及啓発していくため、市の施設でポスターを掲出するなどの方法を検討する。関係部署と連携しながら取り組んでいきたい。

**議員** 受動喫煙防止や禁煙に向けた世界の動向や社会の流れなども注視しながら、対策を考えていってほしい。

## 一般質問

## 蕨駅西口地区市街地再開発事業 事業概要と公共公益施設について

**議員** 蕨駅西口地区市街地再開発事業の概要はどのようなか。

**都市整備部長** 本事業は、蕨駅隣接という恵まれた立地条件を活かして、市の玄関口にふさわしい都市基盤を整備するものである。現在、地権者を中心に組織された再開発準備組合により、事業化に向けて検討が進められており、再開発ビルの低層階には商業業務施設や公共公益施設などを上層階には住宅施設を設けることで、居住人口の増加による地域経済への波及効果など、

中心市街地の活性化につながる計画が検討されている。

**議員** 具体的に何階建てくらいの建物を想定しているのか。

**都市整備部長** 第一・第三工区それぞれに7番街区（シティタワー蕨）と同規模の高さの建物が検討されている。

**議員** どのような公共公益施設を考えているのか。

**総務部長** 部長会議のメンバーで構成する検討委員会を立ち上げ、今後はそこで検討を重ね、市の方針を取りまとめていきたい。

**議員** 公共公益施設については、市民の方々からいろいろな声を聞いている。まずは図書館ができたらいなという声がある。学生からのニーズが高く、川口、浦和駅前には遅くまでやっている図書館がある。また、市役所、もしくは市役所のサテライト的な施設ができるとう便利だという声や、市民活動が活発な地域なので、会議室や展示会ができるようなスペースのある施設



まえかわ やすえ

をという声もある。どのような公共公益施設が入るか決まっていなが、夢のある再開発事業になるようお願いする。

**議員** 他市の私立認定こども園において、市に隠れて定員より22名も多く子どもを受け入れるという事件があった。本市では、保育業務運営について、どのようにチェックしているのか。

**健康福祉部長** 認可保育園は埼玉県が定期的に監査を行っており、小規模保育園や家庭保育室は、市が年1回の立ち入り検査を実施し、運営管理について監査を行っている。

**議員** 抜き打ち監査を実施している自治体もある。安心して子育てできるまちをPRするために、本市でも抜き打ち監査の実施を提案する。

**ほかに** 「埼玉西部ライオンズとのフレンドリーシティ協定」について質問。



駅前にシティタワー蕨と同規模の高さの建物が検討されている

## 水増し請求されても告訴せず 不正には毅然とした対応を

**議員** 南町にあるNPO法人

ベストライフで、職員であり利用者でもある障がい者が、市に架空の利用による水増し請求を行った件について、返還請求額はいくらか。

**健康福祉部長** 2千610万円。

**議員** 理事長、理事、当事者の3者が返還していくとのことだが、組織的行為でなく、単独犯と断定した理由は。

**健康福祉部長** 県と市で実地調査をし、調書を取ったが、その中で単独で行ったと総合的に判断している。

**議員** 本来備え付けられるべき日誌がなかったとのことだが、県の3年に1回の監査で見抜けなかったのか。

**健康福祉部長** 県の監査がどのように行われているのかはわからない。

**議員** 毎月の返済額が少額とのことだが、全額返ってくると思っているのか。

**健康福祉部長** 事業所としての事業ができなくなり、違う仕事で生活をして返していく

とのことなので、生活の状況等を見た中で、月々の返済額を増やしてもいい考えである。

**議員** 今回の件は詐欺であり、犯罪ではないのか。

**健康福祉部長** 非常に悪質なものだと思っている。

**議員** 刑事告訴しない理由は。 **健康福祉部長** 現在、当該事業者の利用者が他の事業者に移行できるように手続きをしている。あわせて返済を滞りに進めるため、刑事告訴は保留している状態である。

**議員** 他のしつかりやっている事業者に示しがつかないのではないか。不正をしてもお金を返せば済む問題ではない。毅然とした対応を求める。

### 再犯の防止で 安全・安心なまちに

**議員** 昨年「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行された。今後の取り組みは。

**健康福祉部長** 今後、国が法に基づき計画を策定し、地方自治体に具体的な取り組みを



えのもと かずたか



出所後に職がない人の再犯が多い

**議員** 今年の12月に国の計画が示されるようだが、その時には迅速に対応してほしい。

**市長** 受け入れる企業を増やすのは大事な課題だ。1つの提起として受けとめる。

**議員** 求めるものと考えている。 **議員** 現在、再犯者による犯罪が多くあり、再犯率は出所後に職があるかどうかで大きく違う。そのため、出所者を雇い入れる協力雇用主の力が必要だ。例えば市の総合評価方式の入札で、協力雇用主の事業者を加え、仕事を取りやすくすることはできないか。

## あつたか市政を問う

## 運動会・体育祭の 開催時期を変更すべき

**議員** 近年の平均気温の上昇は温暖化と称され、9月に入っても30度を超えるのは当たり前前、厳しい残暑に見舞われることが普通になりつつある。こうした状況で運動会・体育祭を春に開催する学校が増えているが、本市では9月に行われ続けている。暑さ対策がされているためか、大きなトラブルになったとは聞き及んでいないが、より安心な運営に努めることが主役の児童・生徒にとって大切なことは言ってもいい。運動会・体育祭の開催時期についてはどのように検討されているのか。

**教育長** 開催時期については、体力的にも、技術的にも個々の力を十分発揮できる時期であることや学校の年間行事等を総合的に判断して、中学校は9月中旬に、小学校では9月下旬にそれぞれ一斉に実施している。なお、開催期日については、毎年度校長会において検討し、決定している。 **議員** 本部や来賓席だけでなく、児童・生徒の応援席にテント設置を検討してはどうか。

**議員** 本部や来賓席だけでなく、児童・生徒の応援席にテント設置を検討してはどうか。



ひき こうじ



ごみを荒らすカラスへの対策を

**議員** 一部の学校でテントを活用しているようだが、町会等に協力を依頼して、子どもたちのためにもっと多くのテントを張ることはできないか。

**議員** テントの数をそろえるだけで、かなりの時間と労力が必要になる。全部の学校では難しいと考えている。

**議員** 町会のテントの軽量化を図り協力してもらったりなど、テントを増設した運動会・体育祭の開催を検討してほしい。

### カラス対策の強化を求める

**議員** カラスによるごみステーションのごみの散乱が最近

特にひどい状況にある。管理する人たちが掃除をするのだが、市としてよりいっそうの本腰を入れた取り組みが必要だと考える。そこで、より大きなものや重りつきなど、機能が充実したカラスネットの支給などを検討してはどうか。

**市民生活部長** 今のカラスネットを2枚独自につなげて対応しているところもあると聞いているので、大きめのサイズの検討も必要かと考えている。公衆衛生推進協議会や町会と協議を続けていきたい。



## 待望の夜間中学校設置に 当たっての本市の対応について

**議員** 県内初の公立夜間中学校が川口市に設置されるが、そのスケジュールや本市における対応はどのようか。

**教育長** 新聞報道では、平成31年4月から川口市立県陽高校校舎を暫定使用して開校し、33年度に旧芝園小学校跡地に新校舎が竣工するとあるが、詳細なスケジュール等は未定。今後、本市も参加している連絡協議会で、市の関わり方や対応等を協議していく。

**議員** 市民が通いやすい環境づくりや広報など、本市も積極的に関わっていくべきだ。市長の見解はどうか。



「だれでも学べます」  
川口自主夜間中学の取り組み

**健康福祉部長** 4月1日現在の待機児童数は10人（1歳児6人、3歳児4人。理由別人数の内訳は、育児休業継続10人、求職活動休止24人、特定の保育園のみ希望等31人、家庭保育室利用1人となった。

**議員** 引き続き、待機児童ゼロを目指す取り組みが求められるが、どのような対応を図っていく考えか。

**健康福祉部長** 引き続き、待機児童ゼロを目指す取り組みが求められるが、どのような対応を図っていく考えか。



やまわき のりこ

## 一般質問

## 市立病院の耐震化整備について

**議員** 市立病院は築47年が経過しているが、喫緊の課題である耐震化等の整備についてどのように検討してきたのか。

**病院事務局長** 耐震化には多額の改修費用が必要であることなどから、まずは安定的な経営が不可欠と判断し、経営基盤の強化、経営の安定化を図ってきた。そのような中で、施設管理の基本方針が示されたので、今後、公立病院の果たすべき役割や建て替えを含めた施設のあり方について、検討している。

**議員** 市立病院の将来構想を策定し、総合的な検討を行っていくべきだ。

**総務部長** JR東日本大宮支社によると、平成31年度までの蔵駅へのホームドア設置に向け、現在設計を行っているとのことである。

**議員** 京浜東北線のほかの駅で、蔵駅より早くホームドアが設置されることの報道があった。蔵駅に一日も早く設置されるよう市も努力してほしい。

**議員** 近年、経済的な理由等から思うように住居を確保できない人々が急増している。政府は、住宅確保要配慮者等の対応支援策の一環として、私ども公明党の主導により、住宅セーフティネット法の改正を行い、増加する空き家、



早急な耐震化整備の検討を（市立病院）

**議員** 近年、経済的な理由等から思うように住居を確保できない人々が急増している。政府は、住宅確保要配慮者等の対応支援策の一環として、私ども公明党の主導により、住宅セーフティネット法の改正を行い、増加する空き家、

**議員** 改正住宅セーフティネット法の内容はどのようか。

**都市整備部長** 住宅確保要配慮者の円滑な入居を促進するための賃貸住宅登録制度の創設、住宅確保要配慮者居住支援法人の指定等の措置などが規定されている。



まつもと とおる

小学校校舎は10～20年後から順次寿命がくる。そろそろ学校適正規模適正配置の議論を始めよう

議員  
平成23年、議会

は「学校適正規模適正配置審議会」の設置を求める決議」を可決した。その後の進捗は。

**教育部長** 平成21年に「学校の適正規模と適正配置に関する基本方針」を策定し、単学級学年の継続的な発生が予想される場合等に、学校の統廃合を考慮するとしている。現在、児童数

及び学級数は増加傾向で、基本方針の統廃合を考慮する状況にない。

**議員** 議会はその基本方針を承知した上で、決議をしたわけだが、どう捉えるのか。

**市長** 決議は重く受けとめるが、客観的に見て審議会で検討する状況に至っていない。

**議員** 議会の決議を軽んじているのは遺憾。では、生徒数・学級数ではなく、ファシリテイマネジメントの観点から申し上げる。小学校校舎は老朽化が進み、10～20年後から順



校舎の寿命が来る前に時間をかけて備えよう

次寿命がやってくる。他市区の事例では、合意形成に長い年月を要し、統廃合完了には10〜15年間かかっている。統廃合はイヤなものだが、現実的に検討が必要だ。そろそろ審議云を設置し、議論をすべきではないか。

**市長** 教育環境の面で統廃合が必要な状況にあれば理解で

錦町土地区画整理事業における29年度の予定について

**議員** 今年度の予定と、国庫補助金の獲得見込みは。



ほや たけし

都市整備部長 家屋移転は31

棟を予定。補助金獲得見込みは、要望額2億9千590万円に対し、配分額が1億4千795万円、交付率50%である。

錦町スポーツ広場改修  
工事について

議員  
とても期待し楽しみに

している。工事内容・期間は  
**教育部長** 期間は7月から来

年1月まで。人工芝化や夜間照明灯新設を予定している。

**議員** 公共施設の耐震化は  
まだ終わっていない。内水対

策、区画整理、公民館への工  
レベーター設置など、安全・

安心に関わるもので、市民からの土木系の要望は他にもた

くさんある。特に要望も無い人工芝化を優先するのはおか

しいのではないか。

**市長** 安全・安心に関わるこ

とは現実的に優先しているが  
それ以外は一切やらなくてい

いわけではない。施設のより有効的な活用を考慮し、総合

的に判断して行っている。

あつたか市政を問う

議会中継をご利用ください

市議会では、インターネットによる本会議中継（ライブ中継・録画放映）を実施しています。蕨市議会ホームページからいつでも簡単に視聴することができますので、ぜひご利用ください。

## ○ホームページの利用方法

市議会のホームページは、蕨市のホームページ (<http://www.city.warabi.saitama.jp>) とリンクしています。まず、蕨市のホームページをお開きください。次に、「蕨市議会」をクリックすると、簡単にご覧になります。

## 請願と陳情の提出方法

請願・陳情は①～⑥の必要事項  
 を記入して作成し、議会事務局に  
 ご提出ください。提出時期はいつ  
 でもかまいませんが、当該定例会  
 にかかるものは事務処理の都合  
 上、定例会召集日の9日前（当日  
 が休日にあたる場合は、休日直前  
 の平日）の午後5時で締切となり  
 ます。

また、蕨市議会では、請願・陳情を市民の皆さまからの政策提案と位置付け、委員会の審査において、その提案者から意見を聴く機会を設けています。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

- ①請願・陳情の件名
- ②議会事務局への提出年月日
- ③あて名（蔵市議会議長）
- ④請願・陳情者の住所・氏名・押印（複数人で提出する場合は代表者を決めてください）
- ⑤請願の場合のみ、1名以上の紹介議員の署名・押印
- ⑥要旨・理由等（内容は簡潔明瞭をお願いします）

請願 表紙	○○○に関する請願 ○年○月○日	請願者代表者住所 氏名 他 名	紹介議員 氏名	議事會 議長 ○○○ 殿	(文例)	○○○に関する請願 要旨 ○○○…………… 理由 ○○○……………
-------	---------------------	--------------------	------------	-----------------	------	---

## 9月定例会の日程(予定)

9月1日(金)	開	会	14日(木)	委	員	会
7日(木)	質	疑	15日(金)		〃	
8日(金)	委	会	25日(月)	一	般	質
11日(月)	〃		26日(火)		〃	問
12日(火)	〃		27日(水)		〃	
13日(水)	〃		29日(金)	閉		会

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。  
【問い合わせ】 4階 議会事務局 電話 (433) 7733 (ダイヤルイン)

**広報広聴委員会を開催しました**

- 6月19日「9月発行号の概要について」
- 6月21日「議会報告会について」
- 8月8日「9月発行号の最終確認について」



## 政務活動費の執行状況をお知らせします

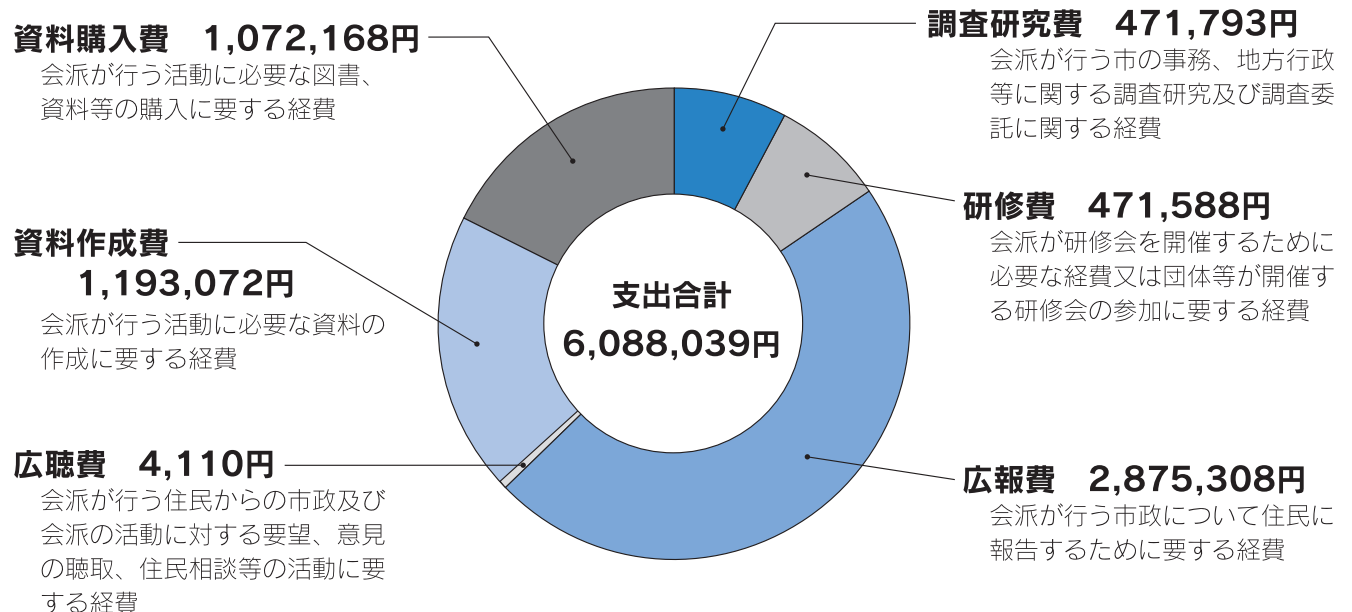
平成28年度に各会派に交付された政務活動費の執行状況は次のとおりです。蕨市議会では使途の透明性を高め、各会派の活動内容を明らかにするために収支報告書を公開しています。  
(議員1人あたり月額33,000円の政務活動費が交付されました。)

### 平成28年度政務活動費収支報告

(単位：円)

項 目	会 派 名	新生会 (9人)	日本共産党 (4人)	公明党 (3人)	民進党 (1人)
交 付 額		3,564,000	1,584,000	1,188,000	396,000
1 調 査 研 究 費		347,332	0	124,461	0
2 研 修 費		363,320	108,268	0	0
3 広 報 費		1,633,434	842,562	167,520	231,792
4 広 聴 費		1,640	2,470	0	0
5 資 料 作 成 費		437,616	187,386	489,405	78,665
6 資 料 購 入 費		359,040	178,132	407,075	127,921
7 人 件 費		0	0	0	0
8 事 務 所 費		0	0	0	0
支 出 額		3,142,382	1,318,818	1,188,461	438,378
返 還 額		421,618	265,182	0	0

※新生会は421,618円を、日本共産党は265,182円をそれぞれ返還済みです。



### 編集後記

この梅雨は、関東地方ではさっぱり雨が降りませんでしたが、水不足のため、荒川水系では取水制限までも行われました。市内の農家は、お湿りがなくてこまったこまったと嘆いていたものです。他方では、九州北部では豪雨が甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた方々にお悔やみ、お見舞い申し上げます。こちらでは水不足、あちらでは豪雨と、自然現象はなかなか人間の都合のいいようにはいかず、これを予測することすら困難です。

九月一日は防災の日です。大正十二年九月一日の関東大震災に由来して制定された記念日です。記念日といってもめでたい日ではありません。台風の影響が多いとされる二百十日(立春から二百九日後の日)にあたり、「災害への備えを怠らないようにしよう」という戒めもこめられているそうです。

私たちのまち、蕨は、海からも山からも遠く、自然災害が少ない暮らしやすいまちです。しかしながら、いつか時と備えをして、いざという時に慌てず助け合い、少しでも被害を少なくするべく対処したいものです。

### 広報広聴委員会

委員長 大石 幸一  
副委員長 保谷 武  
委員 大石 圭子  
大石 和孝  
榎本 奈美  
みやた 智康  
池上 やすえ  
前川 やすえ